

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	職員間の情報共有が出来ていない。「反省ノート」の利用を考える。	毎月スタッフ間でミーティングを行う	・個人でなくスタッフ全員が常に利用者全員の情報を把握する。 ・反省ノートの情報を活用できる様、多方面から見た反省を書く。	6ヶ月
2	10	利用者の支援につながる、家族からの意見や情報を集める方法を考える。	家族来訪時、本人も交えて話をする。 会報を発行する。	・家族が毎月1回は面会出来る様に働きかける。 ・利用者の暮らしぶりを会報等で見てもらう。	8ヶ月
3	26	利用者の思いが介護計画に反映しているか	本人たちの楽しみが出来る	普段の会話から、利用者さんの思いや希望を汲み取り、スタッフや家族に提案する。	8ヶ月
4	49	外出支援が出来ていない	ホームの駐車場に出て散歩してもらう(遠出は出来ない) 毎年歩行能力は低下する事を家族に伝え、家族もどういった外出を望んでいるか確認する。	・歩行訓練をする ・外へ出る曜日を定める。 ・天気の良い日、体調の良い日に行なう ・家族にも歩行状態や訓練を見てもらい、能力を確認してもらう。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。